

# The Cello Ensemble

## Concert 2022

~8人のチェリストの饗宴~ Vol.4



金子鈴太郎



河田夏実



渋谷陽子

2022/3/31(木)

19:00開演

18:30開場

東京オペラシティ  
リサイタルホール

【全指定席】

一般 ¥5000

学生 ¥3000

\*未就学児の入場はご遠慮ください。



玉川克



三森未来子



宮地晴彦



森田香織

J.シュトラウス II世  
J.STRAUSS II

春の声 作品410  
Frühlingsstimmen op.410

R.シューマン  
R.SCHUMANN

チェロ協奏曲 作品129  
Cello Concerto op.129

A.ドボルザーク  
ADOVORAK

森の静けさ 作品68  
Waldesruhe op.68

T.ヴィターリ  
T.A.VITALI

シャコンヌ ト短調  
Chaconne in g minor

P.チャイコフスキイ  
P.TCHAIKOVSKY

アンダンテカンタービレ 作品11  
Andante Cantabile op.11

S.ラフマニノフ  
S.RACHMANINOV

ヴォカリーズ 作品34-14  
Vocalise op.34-14

J.クレンゲル  
J.KLENGEL

讃歌 作品57  
Hymnus op.57

《ご予約：お問い合わせ》

トロア・フォレ

090-8892-6986

thecelloensembleconcert  
@gmail.com

《チケットお取り扱い》

東京オペラシティチケットセンター

Tel: 03-5353-9999(月曜定休)

ご来場の際は基本的感染症対策に  
ご協力をお願いします。

~~~~~主催/The Cello Ensemble~~~~~



### 林峰男

幼少よりチェロを才能教育で学ぶ。桐朋学園にて斎藤秀雄氏に師事。その後ジュネーブ音楽院を第1位で卒業。翌年スイス・ローザンヌ室内管弦楽団のソリストとしてヨーロッパにおいてデビューを飾った。1975年、ベオグラード国際チェロコンクール第1位に輝く。1976年にはワシントンD.C.とニューヨークのカーネギーホールでリサイタルを開き、アメリカ・デビューを果たした。なかんずく、カーネギーホールでのリサイタルはニューヨークタイムズが絶賛した。また翌年にはスペインで開催された「カザルス生誕100周年コンサート」に招待され日本を代表するチェロ奏者として高く認知された。1976年以来スイス・ロマンド管弦楽団、ザグレブフィルなど数々のオーケストラと共に演る一方、室内楽、リサイタルなど数多くの演奏会をスイスを本拠地としながら世界各国で開いている。この間1985年にはバッハ生誕300年を記念して「無伴奏チェロ組曲全6曲」を一夜で演奏するという画期的な演奏会企画で全国17ヶ所・日本縦断コンサートを行い脚光を浴びた。1995年にはカザルスホールにおいて「デビュー20周年4日連続演奏会」を開催。ピアノの園田高弘氏との共演をはじめ、無伴奏リサイタル、オーケストラとの共演、チェロアンサンブルという多才な内容は朝日新聞でも大きく取り上げられ、連日ホールを満席にした日本の代表的なチェロ奏者の一人である。

### 金子鈴太郎

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。国内外のコンクールで優勝、入賞。2003年～2007年 大阪交響楽団首席チェロ奏者、2007年～2008年 大阪交響楽団特別首席チェロ奏者。現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。

トウキョウ・モーツアルトプレイヤーズ首席、Super Trio 3°C、長岡京室内アンサンブル、東京バロックプレイヤーズ各メンバー。Music Dialogueアーティスト。オフィシャルサイト <http://rintaro.online.fr/>

### 渋谷陽子

桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科を経て、スイス・ローザンヌ音楽院にて林峰男氏に師事する。同音楽院を第1位、奨励賞を得て卒業。エヴィアン音楽祭、クロアチア・ジュネスミュージックフェスティバル、サンクトペテルブルクにて行われた第2回世界チェロコングレス等の音楽祭に出演している。現在、箏とヴァイオリンとの異色三重奏トリオやピアノ三重奏トリオ・ベルガルモ、新潟ARS NOVAのメンバーとして活発に演奏活動を行っている。桐朋学園子供のための音楽教室「新潟教室」、新潟市ジュニアオーケストラ教室の講師。<http://www.bellegarmo.com/>

### 三森未來子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て同大学院を修了。在学中、芸大管弦楽研究部と共に演。ローザンヌ夏期音楽アカデミー、ザルツブルク、リューベック、草津など国内外の夏期音楽アカデミーにて研鑽を積む。1988年シメーヌ・ストリング・カルテットを結成し、第1回淡路島国際室内楽コンクールにて第1位。併せて兵庫県知事賞を受賞。以来メンバーとして活躍。1992年より定期的にソロリサイタルを開催、現在に至る。Cello<sup>4</sup>、Quatuor les Liens（弦楽四重奏団）、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ各メンバー。東京音楽大学非常勤講師。

### 森田香織

東京都出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科を卒業。藝大新人演奏会及び東京文化会館の新進音楽家デビューコンサートに出演。その後ヨーロッパ各地に於ける音楽アカデミーにて研鑽を積み、国内外の音楽祭等に多数出演。'94年第1回全日本ビバホール・チェロコンクールにて特別賞受賞。NHK-FM「午後のリサイタル」に数回出演。ソリスト、室内楽奏者として年間多くのコンサートに出演する傍ら、映像音楽やCDのレコーディングにも多数参加しており、国内外のアーティストのコンサートツアーに参加するなど、活動は多岐にわたる。

### 河田夏実

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科卒業。1991年東京文化会館新進音楽家デビューコンサートに出演。1992年バリオホールにて初リサイタルを開催し好評を博す。1994年から6年にわたり毎年大倉山記念館にてピアノとのデュオコンサートを企画・開催。その間国内外にてマスター・クラスやセミナー等に参加して研鑽を積む。1999年にはユニットROSE SOURCEでCDをリリース。現在フリーで室内楽・オーケストラでの活動のほか、朗読の音楽やチェロアンサンブルの編曲も手がける傍ら、長年にわたりアマチュアの指導も務めている。

### 玉川 克

5歳より才能教育研究会にてチェロをはじめる。宇都宮短期大学附属高校音楽科を経て、桐朋学園大学カレッジ・ディプロマコース修了。2005年よりリサイタルを開始。2011年にはバッハの無伴奏組曲全曲を取り上げた。室内楽奏者として非常に多くの演奏会に携わっており近年新たに、出身地である栃木県において本格的な室内楽コンサートを届ける「玉川克の室内楽シリーズ」を主宰、毎年3回のコンサートを開催している。その他、客演首席奏者として国内の主要オーケストラから招聘されるほか、クラシック、ポップスなどジャンルを問わずレコーディングへの参加多数。

### 宮地晴彦

桐朋学園大学音楽学部、桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経てミュンヘン音楽大学大学院を修了。第68回日本音楽コンクール第3位。シュタルケル、グリーンハウス他多数のマスタークラスや世界各地の音楽祭に参加。林峰男、倉田澄子、ワルター・ノータス各氏に師事。アウグスブルグ市立歌劇場を経て、プロフルツハイム市立歌劇場にて首席チェロ奏者を務める。ソリスト、室内楽などでドイツを中心に活躍。2013年に帰国後はオーケストラの首席奏者などの客演、ソロや室内楽など日本を拠点に活動している。

